## 博士論文発表会日程一覧

※発表会日程順

論文発表会日時·場所		専 攻	発表者氏名	論文テーマ	
12月18日	10:00-11:00	大学美術館3F 展示室3	油画(壁画)	村山 悟郎	創発する絵画
12月18日	10:00-11:00	大学美術館B2F 展示室1	工芸(染織)	桂川 美帆	<sup>れき</sup> 気色を染める一ろうけつ染による藝術表現の可能性一
12月18日	11:30-12:30	中央棟 第3講義室	芸術学 (美学)	松永 伸司	ビデオゲームにおける意味作用
12月18日	11:00-12:00	大学美術館B2F 展示室1	工芸(木工芸)	風間 純一郎	合わせの美学 -木工芸による思考と身体の再同一化-
12月18日	13:00-14:00	大学美術館B2F 展示室1	工芸(ガラス造形)	地村 洋平	熱による造形 一固から溶・溶から固へ、ガラスと金属を通して一
12月18日	13:00-15:00	大学美術館2F テラス	彫刻	稲田 侑峰	人間存在と彫刻 一立像にみる存在との距離-
12月18日	14:00-15:00	大学美術館3F 展示室3	工芸(鋳金)	宮崎 啓太	内包する光:ヘテロトピアの表象
12月18日	15:00-16:00	大学美術館3F 展示室4	油画	有賀 慎吾	既知限界時間 - ポスト・ヒューマンはアートの夢をみるか?
12月18日	16:00-17:00	中央棟 第3講義室	文化財保存学 (保存科学)	橋本 麻里	膠の保存性
12月19日	10:00-12:00	大学美術館3F 展示室4	先端芸術表現	李 承禧	映像メディア時代の画像編集と受容に関する表現の研究
12月19日	11:00-12:00	大学美術館B2F 展示室1	工芸(漆芸)	李 本育	漆芸形象表現による 木の生命
12月19日	11:00-12:00	大学美術館B2F 展示室2	文化財保存学 (保存修復·彫刻)	小島 久典	鎌倉時代の菩薩形像における彫刻制作の計画性とその変更について 一東大寺中性院弥勒菩薩立像模刻制作を通して一
12月19日	13:00-14:00	絵画棟1F アートスペース	先端芸術表現	劉 駿 (禿鷹墳上)	中国の現代美術における大地と精神の問題
12月19日	13:00-14:00	大学美術館B2F 展示室2	文化財保存学 (保存修復·日本画)	五十嵐 有紀	「年中行事絵巻」の復元研究 一東京・田中家蔵 住吉本模本を中心として一
12月19日	14:00-15:00	大学美術館B2F 展示室2	文化財保存学 (保存修復·日本画)	宋 知恩	法隆寺金堂壁画の作画技法に関する研究 - 第二号壁画・第五号壁画「半跏形菩薩像」の転写技法について -
12月19日	15:00-16:00	大学美術館3F 展示室3	油画	ジェームズ ジャック	海流がもたらす偶有的環境のアート Art in Contingent Currents of the Pacific
12月19日	15:00-16:00	中央棟 第2講義室	芸術学 (西洋美術史)	大野 松彦	《カールシュテイン城の黙示録》 一後期中世黙示録絵画の研究-
12月19日	16:00-17:00	絵画棟1F アートスペース	油画	金井 学	芸術を為すことを巡って 世界の記述形式――そのトランスダクティブな生成について
12月19日	17:00-19:00	総合工房棟4F 講義室	建築 (建築理論)	大井 隆弘	吉田五十八の住宅作品に関する研究 その変容過程と日本近代住宅史における意義
12月19日	18:10-19:10	中央棟 第3講義室	芸術学 (西洋美術史)	袴田 紘代	19世紀末フランスにおける美術と演劇の交差 ー制作座の挿絵入りプログラムを中心にー
12月20日	10:00-12:00	大学美術館3F 展示室4	先端芸術表現	金川 晋吾	写真と存在一父という他者を撮ることについて
12月20日	11:00-12:00	大学美術館3F 展示室3	油画	北川 麻衣子	「黒」として保管される断片的記憶の劇場化
12月20日	13:00-14:00	絵画棟1F アートスペース	先端芸術表現	下西 進	記録された「セルフ」のイメージをめぐる研究
12月20日	13:00-14:00	大学美術館B2F 展示室1	先端芸術表現	北澤 潤	「もうひとつの日常」を生み出すアートプロジェクトに関する研究
12月20日	13:00-14:00	大学美術館B2F 展示室2	文化財保存学 (保存修復·油画)	中村 樹理	ヨハネス・フェルメール『真珠の耳飾りの少女』再現模写による技法と材料の検証
12月20日	15:00-16:00	大学美術館3F 展示室3	先端芸術表現	桐生 眞輔	受力された聖のかたち ですされた聖のかたち
12月22日	10:00-1100	大学美術館3F 展示室3	日本画	岩谷 駿	差異から発現する身体
12月22日	10:00-1100	中央棟 第5講義室	芸術学(美術教育)	原 美湖	造形表現と思考ー制作者のための現代美術をめぐる-考察-
12月22日	11:00-12:00	大学美術館3F 展示室3	日本画	青木 健嗣	横断と解離
12月22日	11:00-12:00	大学美術館B2F 展示室1	建築 (構造計画)	御幸 朋寿	切込を有する折紙の折畳展開機構に関する研究
12月22日	13:00-14:00	大学美術館3F 展示室3	日本画	中村 馨章	境壁を越える対話の可能性-疎外の痛みとともに-
12月22日	14:00-15:00	大学美術館3F 展示室3	日本画	窪井 裕美	祈りの庭
12月22日	14:00-15:00	大学美術館B2F	工芸(陶芸)	ムピンディ・ ロナルド・ギブ デ	ウガンダ陶芸の改善点~日本における備前焼の伝統を活用したケース スタディ
12月22日	15:00-16:00	大学美術館3F 展示室3	日本画	長澤 耕平	"フロウ"する身体としての都市
12月25日	15:00-16:00	中央棟 第6講義室	文化財保存学 (保存科学)	古主 泰子	建築用和釘における非金属介在物及び酸化皮膜生成への過飽和酸素 の影響